



Department of **U**rban **E**ngineering

# 都市工学科

「都市」について深く考えることは、この「社会」について広く考えること。

---

## 駒場ガイダンス -都市工学科の概要-

2018年5月9日（水）



# INDEX

What is the Department of Urban Engineering ?

## 1. 都市工学科とは？

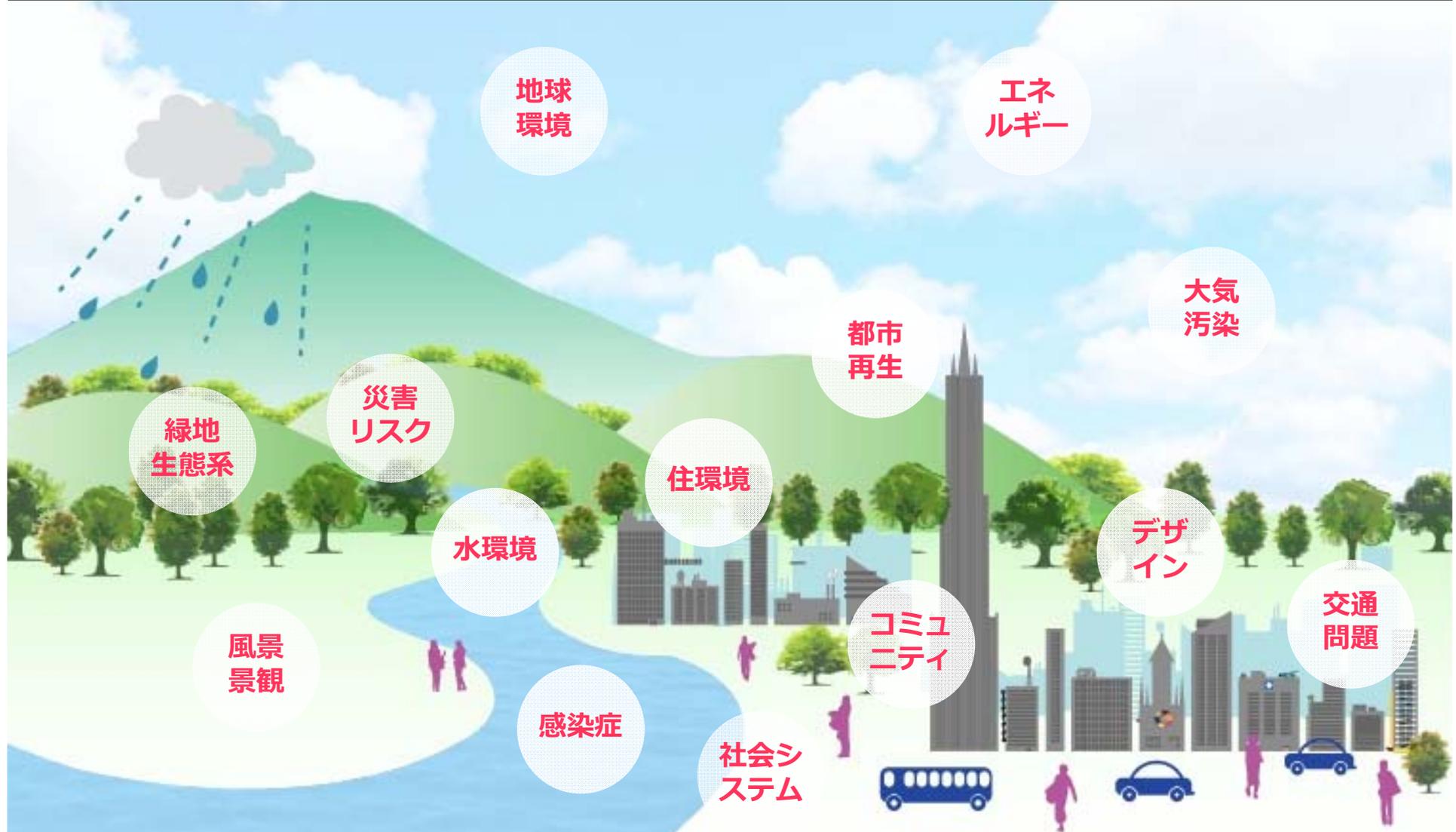
2. 都市環境工学・都市計画コースの対象

3. 卒業生の進路

4. 世界に広がるネットワーク

5. おわりに

# 都市をとりまく様々な課題



# 都市をとりまく様々な課題

あなたは、どのようなアイデアで、どのような課題を解決しますか？

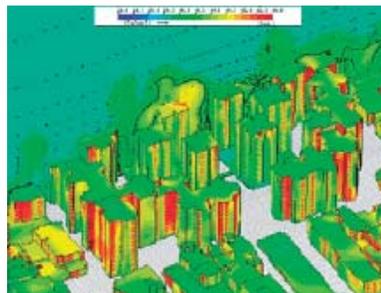


# 都市工学科の2コース



安全・快適な都市のための  
**環境解析・技術開発**

安全・快適な都市のための  
**分析・計画・デザイン**



# カリキュラム

講義

+

演習(実験)

+

輪講・実習

## ■ 2年：都市工学の基礎となる考え方を学ぶ

環境系：都市環境概論、環境計画基礎演習  
計画系：都市計画概論、都市工学設計製図 など

## ■ 3年：都市工学の基礎となる理論や技術を学ぶ

環境系：水環境学、環境工学実験 など  
計画系：都市交通システム計画、都市工学演習 など

## ■ 4年：都市工学の応用を学ぶ

環境系：環境システム解析、卒業論文など  
計画系：国際都市地域計画論、卒業論文・卒業設計 など

# 特徴的なカリキュラム：輪講・実習

共通

## ゼミ形式の授業：輪講

グローバル輪講では留学生と英語を使って



## 現場を知る： 都市工学の技術と倫理



2013年：静岡県三島市  
(水辺を活かしたまちづくり)

# 学生による五月祭での展示企画

共通

## 街を見る「眼」展の企画



来場者による風景の印象評価

# INDEX

1. 都市工学科とは？

Characteristics of the Courses

**2. 都市環境工学・都市計画コースの対象**

3. 卒業生の進路

4. 世界に広がるネットワーク

5. おわりに

# 都市環境工学コースの対象

都市環境工学コース



# 都市環境工学

Urban Environmental Engineering

～安全かつ快適な都市環境を将来世代にわたって創出していく～

本コースの源流は、明治26年(1893年)に発足した土木工学第四講座(衛生工学)で、東京大学に講座制が導入された当初の123の講座のうちの一つです。1962年の都市工学科設立とともに、衛生工学コースとして学部教育をスタートしました。当時は水質汚濁、大気汚染などさまざまな公害が問題となっていた時代であり、水供給や廃水・廃棄物の管理、水質汚濁の解析など、我々の生活環境を守るための技術やシステムが我々の研究領域でした。その後環境に関する問題は、従来の公害から、オゾン層の破壊や地球温暖化などの地球規模の環境問題、生態系の保全、微量化学物質による環境汚染、循環型社会の構築など多様化しました。また、バイオテクノロジー、環境計測・分析技術、情報技術などの科学技術の発展もめざましく、環境現象の解析や環境問題の解決のためにこれら新しい科学技術が応用されるようになりました。

環境問題の拡がりに合わせ、本コースの名称も、「環境・衛生工学コース」、さらには「都市環境工学コース」へと変更し、現在に至っています。しかし、本コースの目指すところは一貫して、都市の内部だけでなく我々の生活の場、生産活動の場全てを対象に、安全かつ快適な生活環境を将来世代にわたって創出していくことです。そのために、専門知識を基礎にして新しい科学技術や知見を取り入れながら、適切な技術やシステムを開発し、それをどのように実社会に展開すべきかを提案することが「都市環境工学」の使命です。

水質汚濁  
大気汚染  
地下水・土壌汚染  
自然破壊  
健康被害

地球環境問題  
化石資源枯渇  
少子高齢化  
異常気象  
ヒートアイランド

都市環境工学コースでは、社会において起きている問題、将来起きることが想定される問題など現場に即したことを学びます。現在の、そして50年後、100年後のより良い都市環境を創出し、持続していくための技術を、本コースでともに学び、考えましょう!

- 1 環境汚染の機構の解明と環境の修復・保全
- 2 持続可能な発展を支える都市システムの提案
- 3 バイオテクノロジーの環境問題への適用
- 4 安全かつ快適な生活環境を創造する技術やシステムの開発

都市環境工学コース

安全・快適な  
都市環境の創出

循環型社会  
持続可能性  
Quality of Life  
生態系保全

# 演習を軸とするカリキュラム

都市環境工学  
コース

## 環境分析の基礎力をつけつつ、環境問題解決のための応用力をつける

実験演習によって、対象となる環境質を把握するための基礎的な実験分析スキルを身につけると共に、演習を通じて、様々な環境問題を理解し、解決策を提案する複合的能力を身につける

	月	火	水	木	金
1限	応用水理学	国土及び地方計画	生態学・生態工学	環境微生物工学	地域デザイン論
2限	都市住宅論	都市保全計画	土地利用計画論	都市・まちづくりと法	水環境学
3限	応用統計 (S1・3限) 都市工学数理 (S1・4限) 都市工学の技術と倫理 (S2)	都市工学演習B第一	環境反応論	環境工学実験演習第一	環境工学実験演習第一
4限			都市交通システム計画		
5限					

週6コマが演習授業（3年生の例）

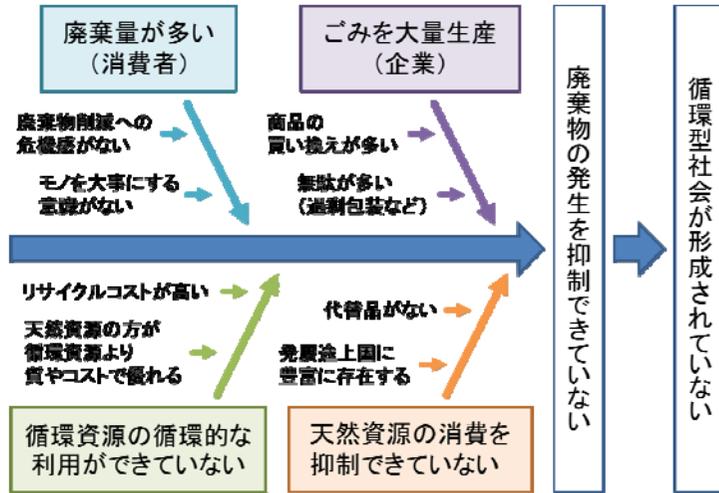


実験による  
基礎分析力の  
習得



学びの拠点となる演習室

# 2年演習 | 環境計画基礎演習



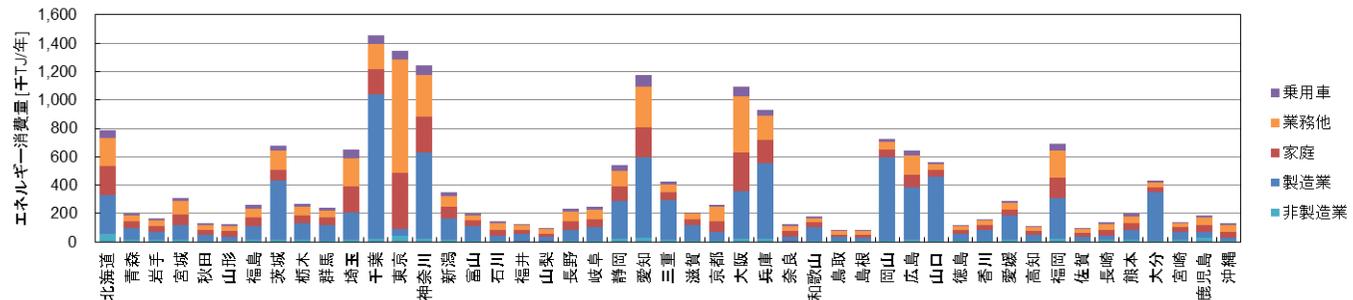
## 環境問題の論点整理と構造化

様々な環境問題の文献資料やデータを調査し、ディベートを通して問題の論点を明確化する。さらに、問題を構造化して、解決策を調査・提案する。



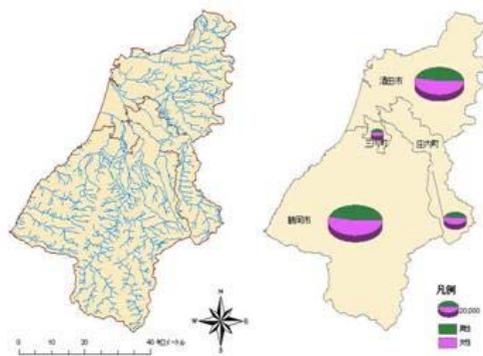
## 都市活動のエネルギー消費と環境負荷評価

各都道府県のエネルギー消費と二酸化炭素排出を評価し、都市活動を特徴付ける要素（規模・産業構造など）との関連を調べる。



# 3年演習 | 環境の基礎技術と応用

都市環境工学  
コース



GIS (地理情報システム) 演習



環境指標測定法の習得



各学年に1つの演習室



地図上で流域理解



現場調査：大気汚染



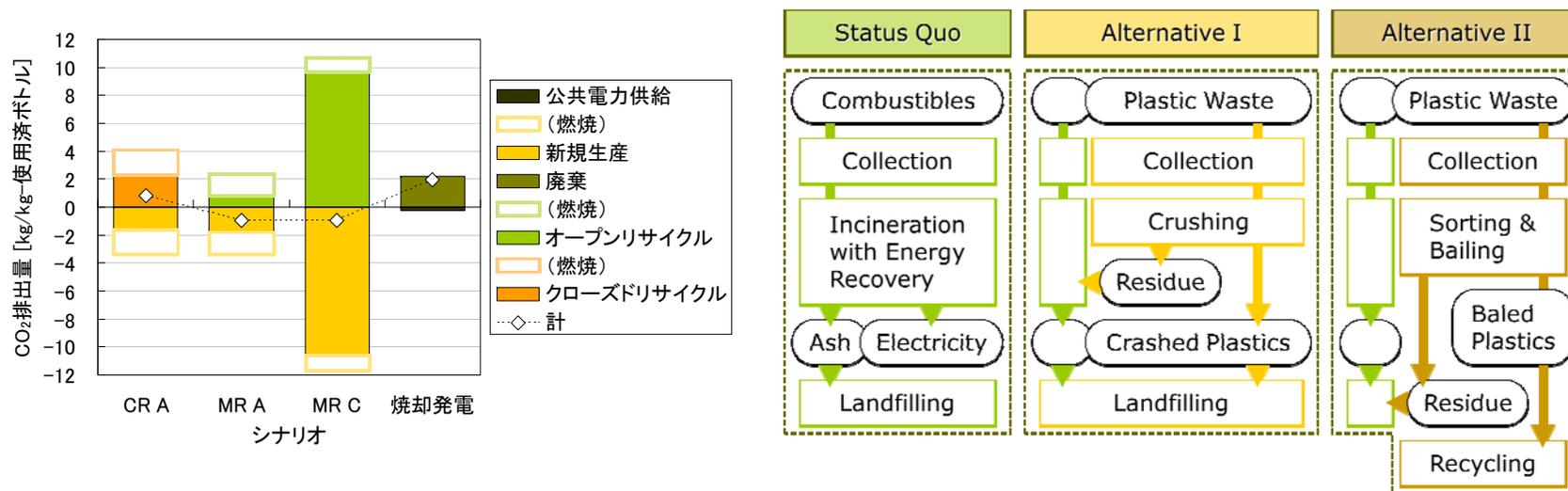
3年演習 河川調査のフィールドワーク

# 4年演習 | 都市工学演習 B

都市環境工学  
コース

## 都市環境システムのライフサイクル評価

LCA（ライフサイクル評価）による都市環境システムの環境負荷評価を学ぶことと同時に、廃棄物処理を含めた3R（リデュース・リユース・リサイクル）施策に関する知識を得る。



## 研究小論文の作成とプレゼンテーション (卒業研究テーマを題材に)

卒業研究の配属先の指導教員の下で、各自の卒業研究テーマに関わる研究論文を収集し、背景知識・現状課題と、そこから導き出される研究課題について、発表・質疑を行う。

# 4年卒業研究

幅広い分野を環境という視点で

都市環境工学  
コース

環境質リスク管理  
研究室

水環境制御  
研究室

都市水システム  
研究室

環境微生物機能  
研究室

様々な環境関連  
の課題に対応する  
教員陣

都市資源管理  
研究室

サステナビリティ学  
研究室





# 東南アジアを対象にした研究や

都市環境工学  
コース



インタビュー調査



アンケート調査



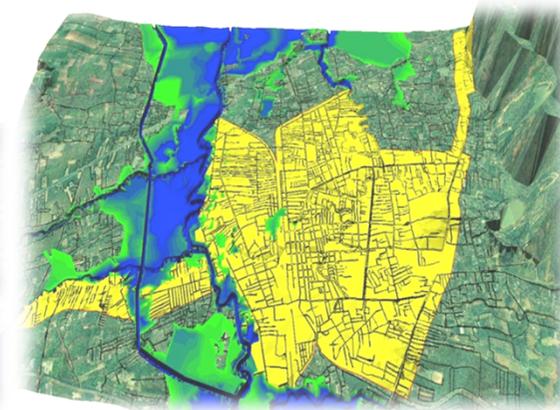
現地の住民と



船からのサンプル採取



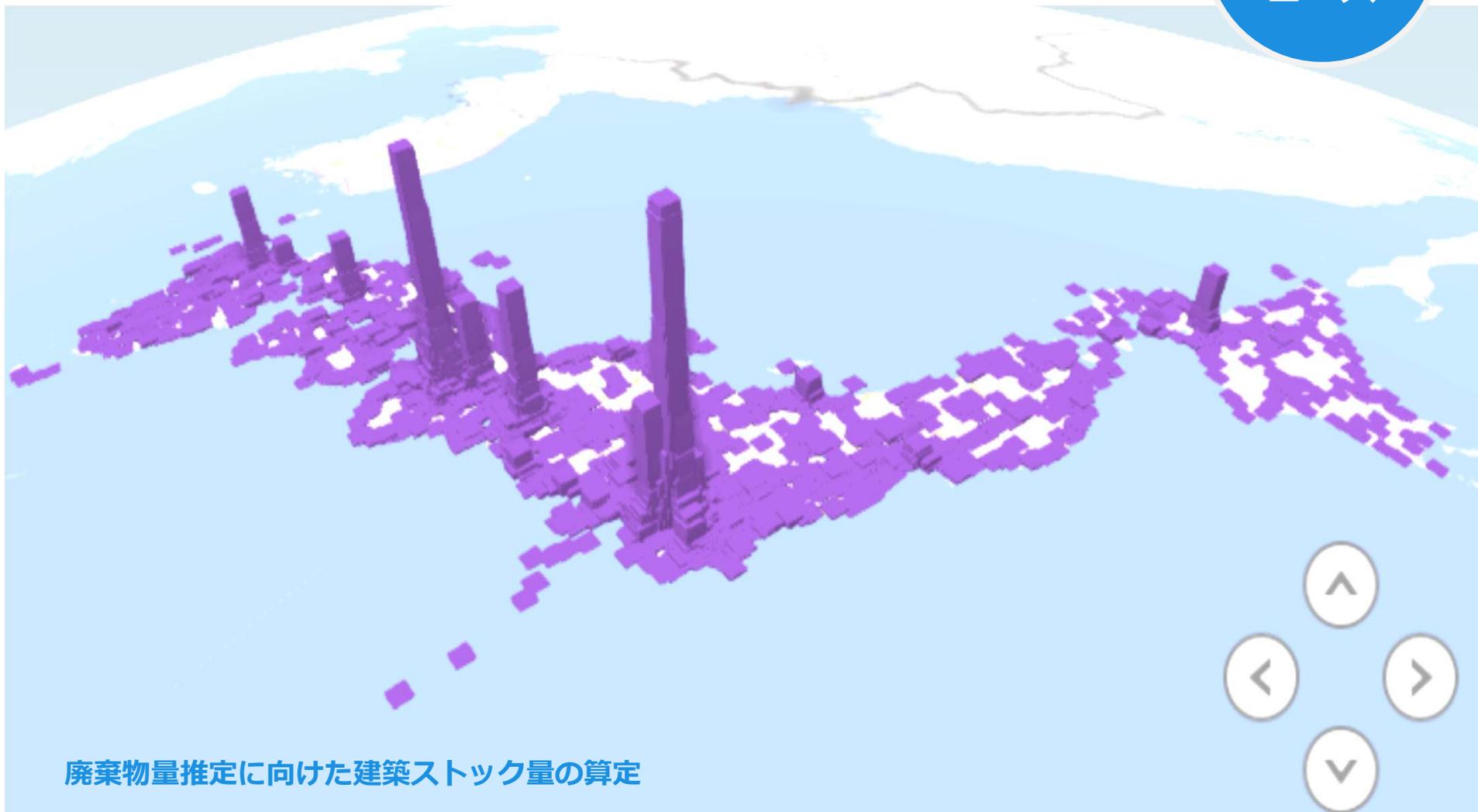
ドローンを使った測量



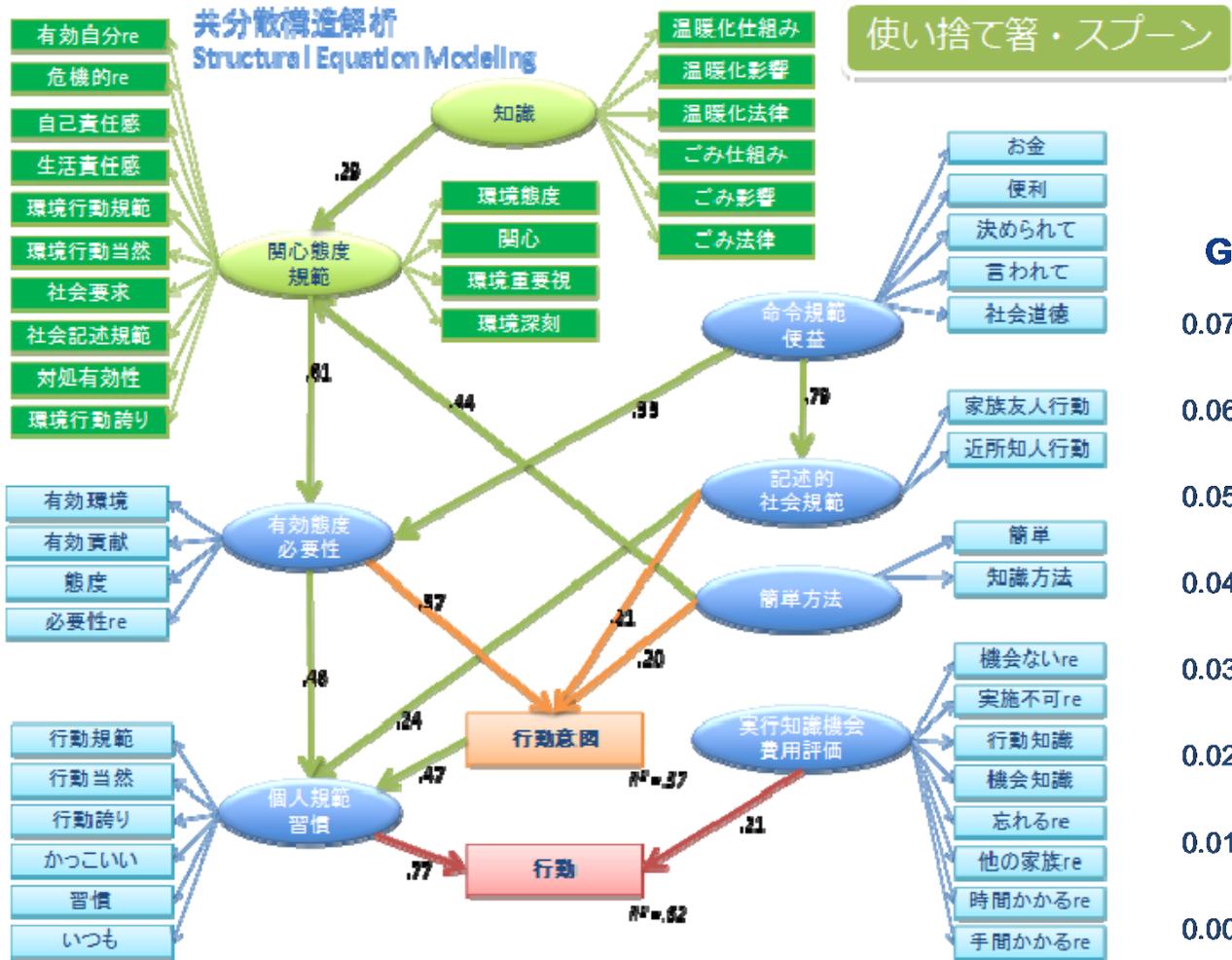
気候変動による洪水予測

# 国レベルを俯瞰した研究や

都市環  
境工学  
コース



# 人の行動や意識レベルでの研究も

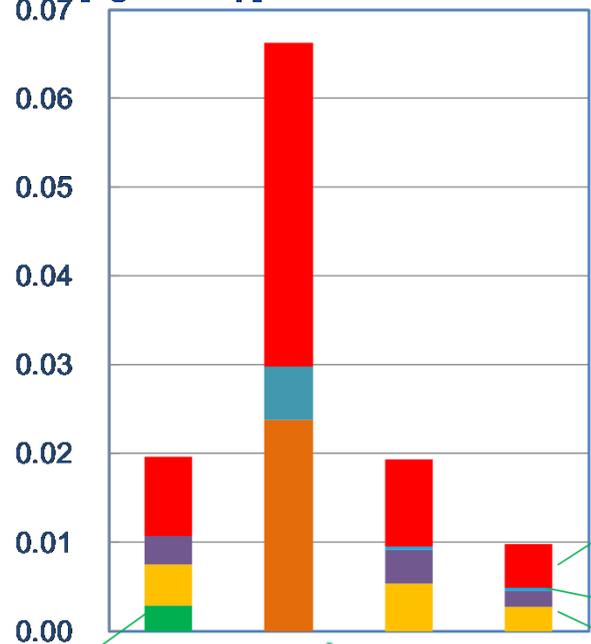


$\chi^2(1106) = 2812.4 p < .01$ , GFI = .746 AGFI = .718 CFI = .864 RMSEA = .066

## 環境行動の心理規定因モデルの構築

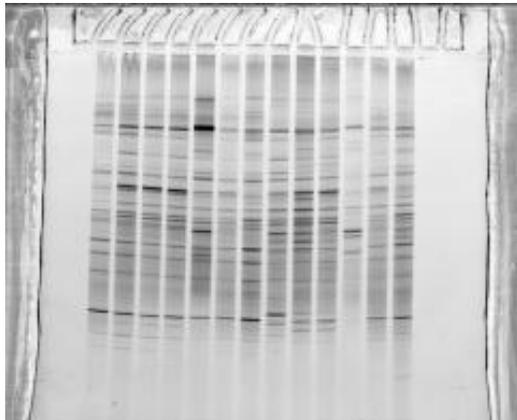
行動に伴う温室効果ガス発生量の算定

GHGs Emission [kgCO<sub>2</sub>eq.]



# 微生物や微量化学物質の分析も

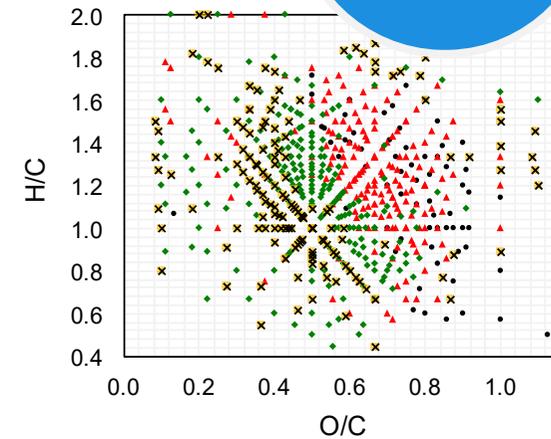
都市環境工学  
コース



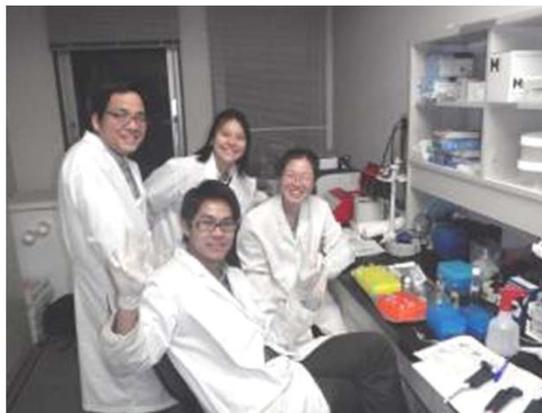
DNAパターンを利用した微生物解析



DNA解析の風景



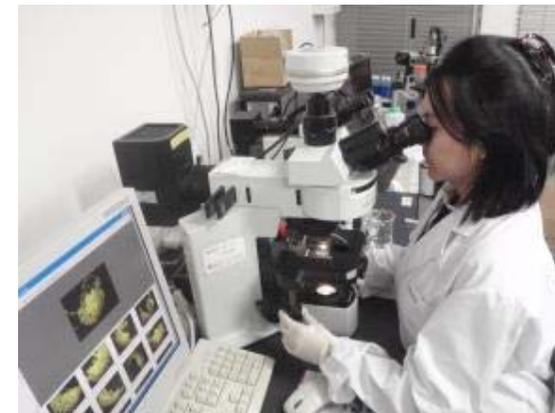
最新機器による微量化学物質分析



世界から集まる研究者たち



ヨコエビを用いたバイオアッセイ



顕微鏡観察

# 都市計画コースの対象

都市  
計画  
コース



# 演習を軸とするカリキュラム

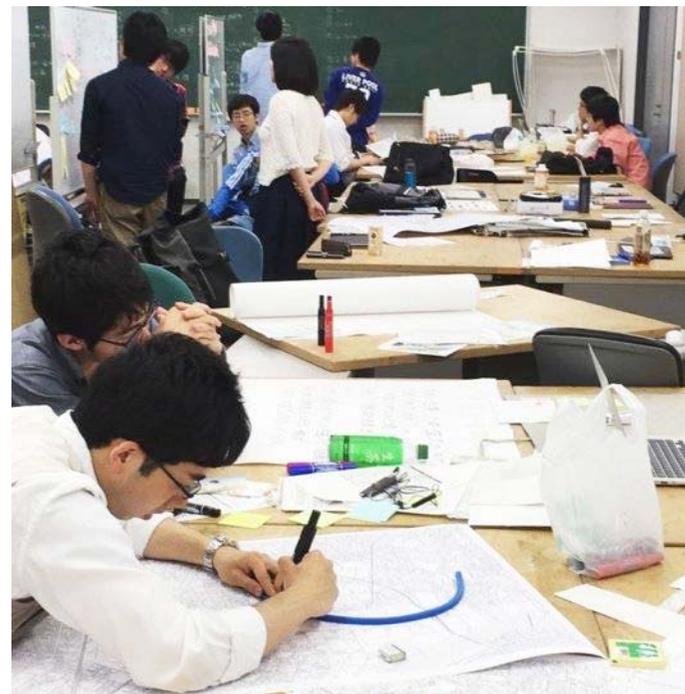
都市  
計画  
コース

## 都市への洞察力を深め、構想のための経験値を上げる

実際の街を肌で感じ、洞察力を養う。社会の動きや目に見えない制度・仕組みを含めて都市を捉える。グループでの議論を通じ、ひとつの街に対しての、色んな立場からの意見を知り、束ねる。

	月	火	水	木	金
1限	応用水理学		生態学・生態工学	環境微生物工学	
2限	都市住宅論	地域デザイン論	土地利用計画論 数学2 F	都市・まちづくりと法 建築計画第二 (S2)	水環境学
3限	応用統計 (S1) 都市工学の技術と倫理 (S2)	都市工学 演習 A 第一	環境反応論	都市工学 演習 A 第一	都市工学 演習 A 第一
4限	都市工学数理 (S1) 都市工学の技術と倫理 (S2)		都市交通 システム計画		
5限	空間情報学 I		情報工学概論		

週6コマが演習授業（3年生の例）



学びの拠点となる演習室

## 演習を軸としたカリキュラム



演習室でとことん議論して、実践的に都市を理解・構想する

# 2年演習 | 都市工学設計製図

都市  
計画  
コース

## 心地よい都市空間とは何か？

都市プランナー、デザイナーとして、人間の感性や知覚の土台を築く

## 都市空間の実態把握

歴史、人の動き、建築、景観などテーマ毎に都市を解読する目を養う

## 本郷を舞台とした集合住宅+広場設計

身近な本郷の住宅地を対象に、憩いの空間をデザインする





まち歩きで都市の見方・調べ方を学び、

## 2年演習 | 都市工学設計製図



都市空間を地図／図面／模型で表す訓練。

# 3年演習 | 都市工学演習

都市  
計画  
コース

## 地区スケール：集合住宅地の設計

社会のニーズやまちの現状をしっかりと把握した上で、住宅を含む市街地の計画・設計を行う

## 都市スケール：自治体の都市マスタープランの立案

現状分析・将来予測に基づき計画課題検討を特定し、都市形成・都市再生の概略的方針とそれを実現する施策を提案する

## 広域スケール：東京都市圏の現状・趨勢の理解

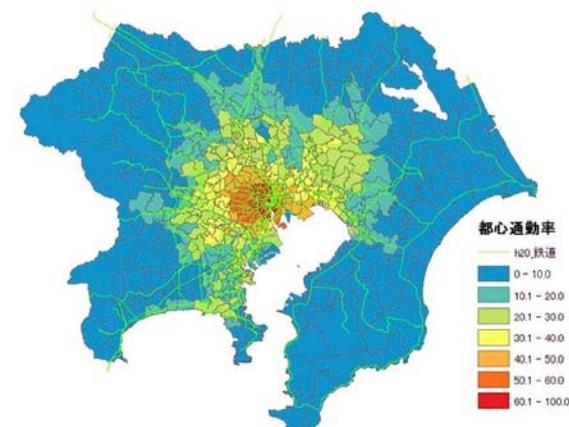
様々なデータや指標を用いた現状分析・将来予測手法を学び、東京圏の人口・産業・交通に関するシナリオ検討を行う



多様な市街地実態の体感的認識



エスキス風景



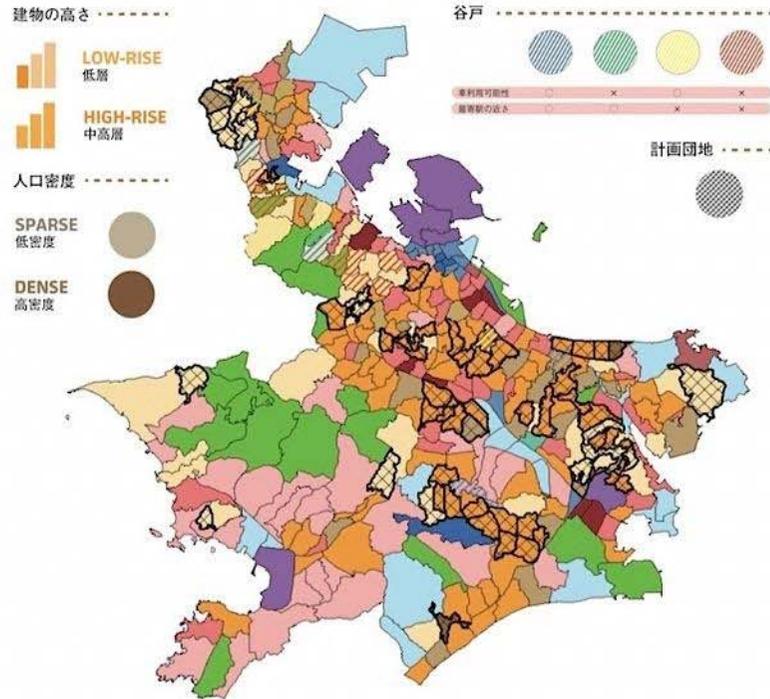
GISを用いたデータ分析



模型と図面を使った最終発表。机上の空論ではない設計課題

1 DESIGN TYPOLOGY  
街区デザインの類型

横須賀市の将来の空間構造を考えるにあたり、まずは各町丁目を「建物における住宅の割合」に基づいて区分し、さらに「人口密度」と「建物の平均高さ」に基づいてクラスター分析を用いて分類しました。また、横須賀市における特徴的な居住地域である谷戸地域および計画的に開発された団地の分布については、まちの現在の姿と今後の発展に大きな影響があると考え、図上に明示しています。



RESIDENTIAL 住宅地区	BALANCED 混合地区	EMPLOYMENT 業務地区
<p><b>R-L1</b> 低層低密の住宅街</p>	<p><b>B-L1</b> 低層低密の混合地区</p>	<p><b>E-L1</b> 低層・低居住密度の業務地区</p>
<p><b>R-L2</b> 低層高密の住宅街</p>	<p><b>B-L2</b> 低層高密の混合地区</p>	<p><b>E-L2</b> 低層・高居住密度の業務地区</p>
<p><b>R-m</b> 高層高密の住宅街</p>	<p><b>B-m</b> 高層高密の混合地区</p>	<p><b>E-h1</b> 高層・低居住密度の業務地区</p>
<p><b>R-h</b> 高層住宅と低層住宅の混合住宅街</p>	<p><b>B-h</b> 高層住宅と低層住宅の混合地区</p>	<p><b>E-h2</b> 高層・高居住密度の業務地区</p>
<p><b>OTHERS</b> その他の地区</p>	<p><b>N</b> 自然地区 緑地</p>	<p><b>M</b> 軍用地</p>

論理的な分析に基づいて、将来像をわかりやすく伝える技術

# 4年 | 卒業論文・卒業設計

都市  
計画  
コース

学生自身の関心に応じて対象地とテーマを設定し、  
都市空間の研究、もしくは、計画設計を行う。



学生が作成した提案模型



# 幸せなまちを実現する多様な方法論

都市  
計画  
コース

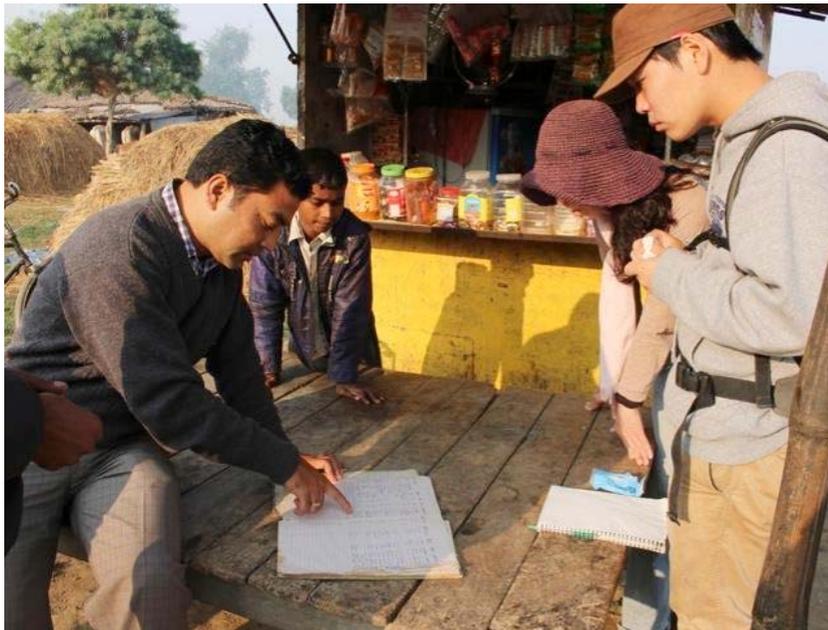


# 各研究室での活動

都市  
計画  
コース

## Think Globally, Act Locally.

世界の動向や都市理論を視野に入れながら、  
実際の街に飛び込んで都市生活の向上に取り組む。



ネパールの世界遺産、ルンビニ。観光整備を地元住民と考える



まちなかの空き地を公園として設計し、活用まで考える

## 各研究室での活動



被災前の記憶をつむぐプロジェクト



仮設住宅団地の環境改善に向けたWSを企画し被災住民と検討する

地域に飛び込み、議論を重ねる。被災地へも赴く。

## 研究室の枠を超えた活動



花壇づくりプロジェクト



高島平グランドデザイン



高島平グリーンテラス  
(緑地の積極活用)

高経年団地の将来像を描き、小さな実践から積み重ねる。

# 計画の実務や最先端研究へ

都市  
計画  
コース

## 都市をかたちづくり、彩り、豊かな日常を提供する

人々の日常を支える仕事、都市の価値を変えるような仕事。  
カタチのデザインだけでなく、コトをデザインする。



東京ミッドタウン



丸の内仲通り

## 計画の実務や最先端研究へ

デジタルワークショップの風景。  
都市の現場ではいつもチームでまちの課題を解決する。



まちの内外から課題を解決するオピニオンリーダーとなる。

# INDEX

1. 都市工学科とは？

2. 都市環境工学・都市計画コースの対象

Future Carriers of Graduates

**3. 卒業生の進路**

4. 世界に広がるネットワーク

5. おわりに

# 主な就職先

## 中央官庁 地方公共団体

国土交通省 環境省 経済産業省  
厚生労働省 林野庁 会計検査院  
東京都 横浜市 名古屋市

## 設計事務所

日建設計 日本設計  
都市環境研究所 類設計室  
グラック アプル総合計画事務所

## 国際機関

国際協力機構 (JICA) 世界開発銀行  
(World Bank) 経済協力開発機構  
(OECD) アジア開発銀行 (ADB)

## 建設・不動産 運輸

鹿島 大成建設 清水建設 竹中工  
務店 三井不動産 三菱地所 野村  
不動産 森ビル 東京建物 JR  
東急電鉄 全日空 日本航空

## 専門コンサル

パシフィックコンサルタンツ  
建設技術研究所 野村総研 三菱  
総研 みずほ情報総研 大和総研

## 技術系メーカー エンジニアリング

クボタ、クリタ工業、ヴェオリア  
首都高速道路 日本郵船 三井造船  
日立製作所 トヨタ キリン

## 電力・ガス

東京ガス 東京電力 東北電力

## 銀行・証券 保険

三井住友 三菱UFJ信託 みずほ  
日本政策投資銀行 JPモルガン  
ゴールドマンサックス みずほ証券  
日本生命 東京海上日動火災保険

## 商社・放送 通信・広告

三菱商事 住友商事 三井物産  
伊藤忠 丸紅 NHK NTTドコモ  
IBM 富士通 電通 博報堂

# 卒業生の声

都市環境工学  
コース



2015年卒 大澤英輝

**JICA** 東京 経済基盤開発・環境課

水道事業体やコンサルタントと協力しながら、途上国からの研修生を対象として、各種の研修プログラムを立案し、実施しています。



重い瓶を持ち水をくむ女性たち

**サントリーホールディングス（株）**

コーポレートコミュニケーション本部エコ戦略部

地下水の持続的な利用のために、水源となる森を健全な状態に保つ活動をしています。地元の方々の協力の下、水質、植生、土壌、動物など各種調査を専門家とともに実施しています。

**環境省**

廃棄物・リサイクル対策部  
循環型社会推進室



2003年卒 鈴木健

途上国の資源需要・消費の増加による環境問題解決に向けて、日本の経験と技術を世界に広めるための仕事をしています。企業支援や国際会議開催など、都市工で培った行動力を糧に、日々邁進しています。



2015年卒 土屋 美樹

# 卒業生の声

都市  
計画  
コース



## (株) 日本設計

### 都市計画群 プロジェクト開発部

都市工では、プログラミング、デザイン、フィールドワークなど、幅広く学べるので自分の興味をつきつめられ、開発設計の仕事に大変役立っています！！



## 三菱地所 (株)

### 開発推進部 都市計画室

(国土交通省出向経験あり)

柏の葉で、公・民・学が連携した都市デザインに取り組んでいます。

## 柏の葉アーバン デザインセンター 副センター長



大手町・丸の内・有楽町地区のまちづくりに携わっています。都市開発制度、エリアマネジメント等、公民協調による様々な取組を推進しています。

## INDEX

1. 都市工学科とは？

2. 都市環境工学・都市計画コースの対象

3. 卒業生の進路

Fields and network all over the world...

4. 世界に広がるネットワーク

5. おわりに

# 研究フィールド



# 留学生と築く世界のネットワーク



**17**カ国  
**44**人の留学生

2017年現在の留学生数  
(大学院含む)





日本人学生と留学生との白熱する議論

## INDEX

1. 都市工学科とは？
2. 都市工学科のカリキュラム
3. 卒業生の進路
4. 世界に広がるネットワーク

Concluding remarks

## 5. おわりに

# 教員紹介

Faculty

日本で、そして世界で活躍する、個性あふれる教員が、皆さんの進学をお待ちしています。よりよい都市空間・都市環境を創り出すために、ともに学びましょう。

(2017年4月1期生)

都市環境工学コース

**都市システム研究室 / Urban System Systems**

<p><b>高沢 智 教授</b> TAKIZAWA Satoshi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市システム、都市空間、都市環境</p>	<p><b>小原 久美子 准教授</b> OGUMA Kimiko 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市空間、都市環境、都市システム</p>
--	---

**都市設計・都市計画研究室 / Urban Design & Planning**

<p><b>橋本 崇史 教授</b> HASHIMOTO Takashi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市設計、都市計画、都市環境</p>	<p><b>森口 祐一 教授</b> MORIKUCHI Yuichi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市設計、都市計画、都市環境</p>	<p><b>栗野 聖 准教授</b> KURIBSU Ryo 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市設計、都市計画、都市環境</p>
--	---	--

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>中谷 肇 講師</b> NAKAYA Hajime 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>片山 浩之 准教授</b> KATAYAMA Hiroyuki 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	--

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>森 朋子 助教</b> MORI Tomoko 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>永野 真義 准教授</b> NAGANO Masayoshi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>浅見 善司 教授</b> ASAMI Yasushi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	---	---

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>貞広 幸雄 准教授</b> SADAHIRO Yukio 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>植野 公宏 准教授</b> UCHINO Hiromasa 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>薄井 宏行 助教</b> USUI Hiroyuki 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
---	--	---

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>加藤 孝明 准教授</b> KATO Takahiro 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>廣井 悠 准教授</b> HIROHI Yui 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	--

**環境科学の空間/環境 / Environmental Design and Quality of Life**

<p><b>山本 和夫 教授</b> YAMAMOTO Kazuo 工学部都市環境工学専攻</p> <p>環境科学、環境設計、環境品質</p>	<p><b>中島 典之 教授</b> NAKAJIMA Fumiyuki 工学部都市環境工学専攻</p> <p>環境科学、環境設計、環境品質</p>	<p><b>黒野 智宏 准教授</b> KURONO Tomohiro 工学部都市環境工学専攻</p> <p>環境科学、環境設計、環境品質</p>
---	--	---

**都市システム研究室 / Urban System Systems**

<p><b>福士 謙介 教授</b> FUKUSHI Kenkichi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市システム、都市空間、都市環境</p>	<p><b>指原 彦 准教授</b> HATA Akihiko 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市システム、都市空間、都市環境</p>	<p><b>味堂 俊孝 准教授</b> MINO Takashi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市システム、都市空間、都市環境</p>
---	---	--

**都市システム研究室 / Urban System Systems**

<p><b>佐藤 弘泰 准教授</b> SATO Hiroyasu 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市システム、都市空間、都市環境</p>	<p><b>小貫 元治 准教授</b> ONIKI Motoharu 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市システム、都市空間、都市環境</p>
---	--

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>森 朋子 助教</b> MORI Tomoko 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>永野 真義 准教授</b> NAGANO Masayoshi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>浅見 善司 教授</b> ASAMI Yasushi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	---	---

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>森 朋子 助教</b> MORI Tomoko 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>永野 真義 准教授</b> NAGANO Masayoshi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>浅見 善司 教授</b> ASAMI Yasushi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	---	---

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>貞広 幸雄 准教授</b> SADAHIRO Yukio 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>植野 公宏 准教授</b> UCHINO Hiromasa 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>薄井 宏行 助教</b> USUI Hiroyuki 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
---	--	---

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>加藤 孝明 准教授</b> KATO Takahiro 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>廣井 悠 准教授</b> HIROHI Yui 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	--

**環境科学の空間/環境 / Environmental Design and Quality of Life**

<p><b>近藤 早映 特任助教</b> KONDO Sae 工学部都市環境工学専攻</p> <p>環境科学、環境設計、環境品質</p>	<p><b>トロンコフツァンカ 教授</b> TRONCOFFUZZANCA Giancarlo 工学部都市環境工学専攻</p> <p>環境科学、環境設計、環境品質</p>
--	--

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>森 朋子 助教</b> MORI Tomoko 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>永野 真義 准教授</b> NAGANO Masayoshi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>浅見 善司 教授</b> ASAMI Yasushi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	---	---

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>森 朋子 助教</b> MORI Tomoko 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>永野 真義 准教授</b> NAGANO Masayoshi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>浅見 善司 教授</b> ASAMI Yasushi 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	---	---

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>貞広 幸雄 准教授</b> SADAHIRO Yukio 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>植野 公宏 准教授</b> UCHINO Hiromasa 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>薄井 宏行 助教</b> USUI Hiroyuki 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
---	--	---

**都市環境工学専攻 / Urban Environment Engineering**

<p><b>加藤 孝明 准教授</b> KATO Takahiro 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>	<p><b>廣井 悠 准教授</b> HIROHI Yui 工学部都市環境工学専攻</p> <p>都市環境工学、都市環境</p>
--	--

# 皆さんの都市工学科への進学をお待ちしています



## 2018 進学ガイダンス



都市環境工学コース  
Urban Environmental Engineering Course

都市計画コース  
Urban Planning Course

詳しくは都市工学科のパンフレットをご覧ください。